

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和6年度技術情報第14号（サトウキビのさび病）について（送付）

下記のとおり取りまとめましたので、周知及びご指導をよろしく願いいたします。



なお、本情報は、病害虫防除所ホームページ（<https://www.pref.kagoshima.jp/ag13/kiad/boujoshou/>）にも掲載しています。

## 令和6年度 技術情報第14号

1 農作物名 サトウキビ

2 病害虫名 さび病

### 3 発生状況等

- (1) 令和6年6月上旬～下旬に巡回調査を実施した結果、熊毛地域では5ほ場中3ほ場、奄美地域では50ほ場中22ほ場において発病が確認された（図1）。
- (2) 熊毛地域は令和5年から、奄美地域は令和4年から増加傾向にある（図1）。
- (3) 両地域とも5茎当たりの病斑面積率は10%以下で推移しており、発生程度は低い（図1）。

### 4 防除上注意すべき事項

- (1) 過繁茂となるような窒素質肥料の多用を避けるとともに、発病が上位葉まで進展するような多発ほ場では、品種の見直しについて検討する。

### 5 調査結果

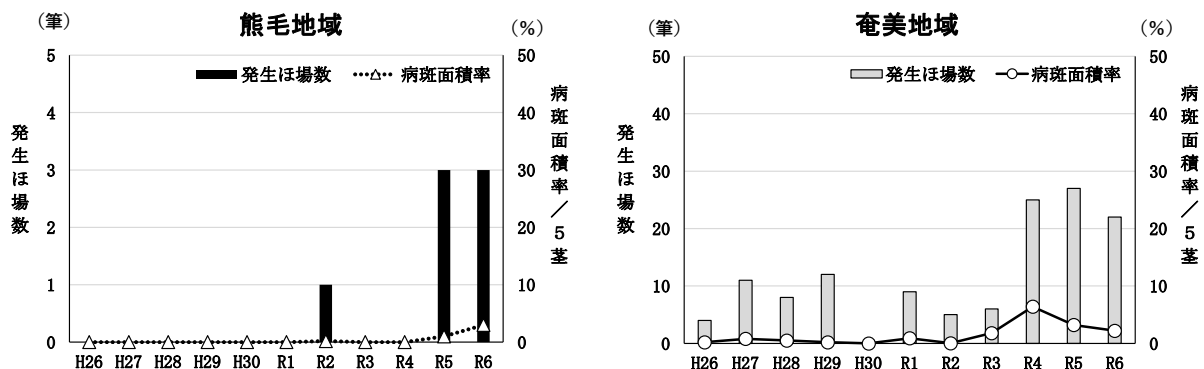


図1 サトウキビのさび病の発生状況（熊毛地域，奄美地域：6月）

注1) 調査ほ場数 熊毛地域：5ほ場，奄美地域：50ほ場

2) 調査時期 6月上～下旬

3) 病斑面積率 5茎の総葉面積に占める総病斑面積の割合（発生程度の少：0.1～25%）